

- 問1 大隈重信が中心となって結成された政治団体（政党）の名前は何ですか。
- 問2 かつて日本が結んでいた不平等条約において、日本が輸入品にかける税の額を自由に決められなかったことは、国の経済にとってどのような問題がありましたか。
- 問3 大正時代に広まった、国民の力で政治を進めようとする民主主義の考え方や、さまざまな民衆運動のことを何といいますか。
- 問4 1872年に定められた「学制」という制度によって、小学校に通うことになったのはどのような人たちですか。
- 問5 1941年に日本軍がハワイのアメリカ軍基地を攻撃したことで始まった、世界的な規模の戦争を何といいますか。
- 問6 明治新政府が、外国の機械や技術を積極的に取り入れて官営工場を建てるなど、近代産業を発達させようとした政策を何といいますか。
- 問7 1868年に明治天皇が神に誓うという形で示した、新しい明治の政治の基本方針を何といいますか。
- 問8 日本が世界の平和を守るための機関である「国際連合」に加盟したのは、西暦何年ですか。
- 問9 明治政府のやり方に不満を持った鹿児島県の士族（武士）たちが、西郷隆盛をリーダーとして起こした、日本で最後となる大きな反乱は何といいますか。
- 問10 1972年に、それまでアメリカの支配下にあった沖縄が、日本に戻ってきた出来事を何といいますか。
- 問11 群馬県に建てられた富岡製糸場は、どのような特徴を持つ工場ですか。
- 問12 1931年に満州で起こった、日本軍と中国軍の戦いから始まる出来事を何といいますか。
- 問13 明治時代、産業の発達にともなっておこった、足尾銅山から流れ出た毒による公害問題のことを何といいますか。
- 問14 1941年に太平洋戦争が始まったことで、世界の状況はどのように変わりましたか。
- 問15 板垣退助が1874年に政府へ提出し、自由民権運動が始まるきっかけとなったものは何ですか。
- 問16 外務大臣の小村寿太郎が1911年に成し遂げた条約改正によって、日本が完全に取りもどすことができた権利は何ですか。
- 問17 明治時代になり、西洋の文化がとり入れられ、都市部を中心に人々のくらしが大きく変化したことを何といいますか。
- 問18 1911年に、日本が自国で税率を決める権利（関税自主権）を取りもどす条約改正に成功した外務大臣はだれですか。
- 問19 1874年に国会開設の要望書を政府に提出して自由民権運動のきっかけをつくり、のちに自由党を結成した人物はだれですか。
- 問20 人間の平等などを説く『学問のすゝめ』という本を書き、多くの人々に読まれた人物はだれですか。
- 問21 日清戦争に勝利した日本が、相手の国から得たものは何ですか。